

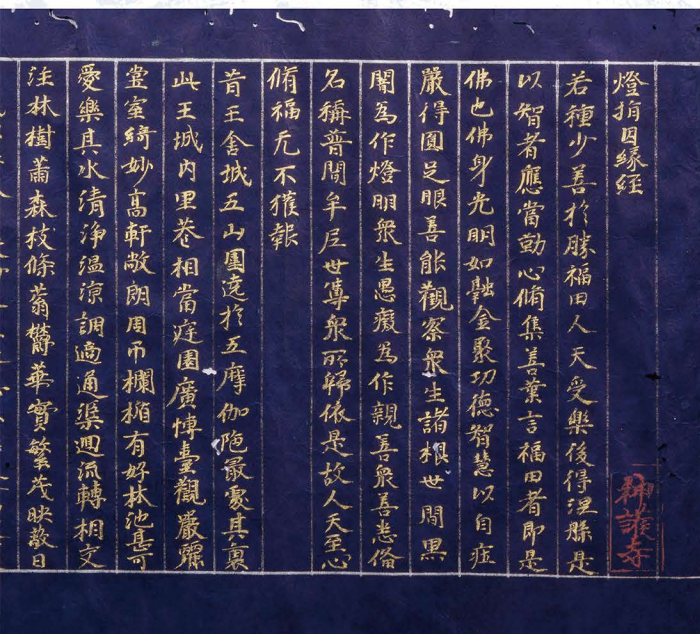
二〇一四年度 夏季企画展

仏典の伝来と

その受容

日本古代の写経

Ancient Japanese
Transcribing Sutras



2014
6/3^火—8/3^日

休館日 日・月曜日 (6/15、7/20、8/3 は開館)
開館時間 午前10時～午後5時 (入館は閉館の30分前まで)
観覧料 無料 ※期間中展示替えあり

大谷大学博物館

Otani University Museum



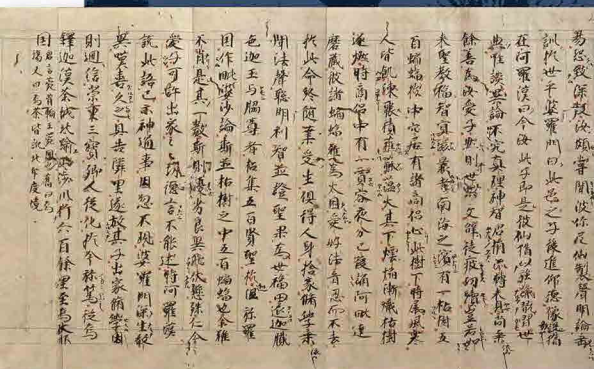
①『燈指因縁経』(神護寺経) 表紙 ②神護寺経経帙 蝶型金具 ③『燈指因縁経』(神護寺経) 見返しおよび巻首 ④神護寺経経帙 外側

仏典が日本へ伝わったのは、六世紀中頃の仏教公伝にさかのぼります。約百年後、摂津の味経宮で仏典全集ともいわれる「一切経」が読まれ、少しのちには大和の川原寺で「一切経」が写されるまでになります。そして、それから四半世紀もたない八世紀、奈良時代には、宮廷工房としての「写経所」が設けられたいへん多くの、また優れた写経が生み出されていきます。

本展覧会では、仏典の伝来とその受容を、奈良時代から平安時代までの代表的な写経によって紹介します。



『阿比連磨舎論本』(松尾社一切経)



『法隆寺一切経』(法隆寺一切経)



『四分律』巻50 断篇 (中尊寺一切経)

二〇二四年度 夏季企画展

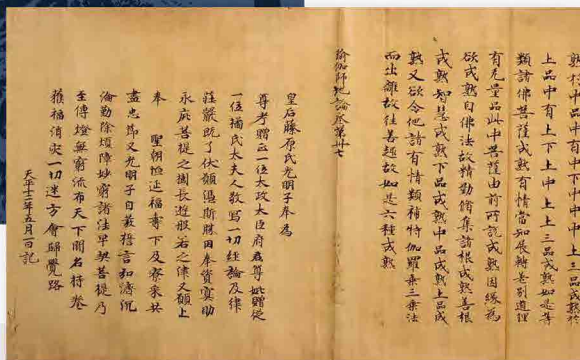
仏典の伝来と その受容

日本古代の写経

Ancient Japanese Transcribing Sutras



百万塔・自心陀羅尼



『瑜伽師地論』(五月一日経)

秋の展覧会(予定)

秋季企画展

大谷大学の逸品一新指定 重要文化財一(仮)
〈実習生展併催〉

2014年9月9日(火)ー27日(土)

冬季企画展

京都を学ぶー山田文昭コレクション展一(仮)

2014年12月9日(火)ー2015年2月14日(土)

特別展

戦国武將と神仏(仮)

2014年10月11日(土)ー11月29日(土)

京都大学ミュージアム連携
University Museum Association of Kyoto

大谷大学博物館
Otani University Museum

〒603-8143 京都市北区小山上総町
Tel.075-411-8483 Fax.075-411-8146
http://www.otani.ac.jp/kyo_kikan/museum/

- 地下鉄烏丸線「北大路」下車、6番出口すぐ
- 市バス「北大路/バスターミナル」、「下総町」、「北大路駅前」下車
- 駐車場はございませんので、お車でのご来館はご遠慮ください。
ただし、身障者用の車の場合は事前にご連絡ください。

